

令和2年度 笠間地域ケアプラザPDCAシート\_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

《地域の現状》

●笠間地区(笠間連合町内会):大船駅に近く利便性のよい地区です。戸建てと集合住宅、大規模マンションが混在しています。古くからの住宅は高齢化が進んでおり、新しい集合住宅には子育て世帯が多いです。自治会町内会単位で様々な支えあい・見守り活動が行われていますが、取り組み状況には差があります。

●田谷地区(豊田連合町内会):田畑や野山が広がるのどかなエリアです。高齢化率は高いものの、3世代で暮らす世帯が多く、町内会を中心に住民による見守り・支え合いが行われています。

●長尾台地区(豊田連合町内会):古くから住む住民同士は繋がりがあり、町内会館や公園で様々な活動が行われています。ここ数年新しい戸建てや集合住宅が増えています。

《今後の方向性》

- ・地域福祉保健計画について、地区別計画の推進および次期計画策定を区・区社協と共にサポートします。
- ・住民による支え合い活動や見守り活動が更に活発になるよう、活動のきっかけ作りや、担い手の増加に取り組めます。
- ・地域ケア会議を効果的に実施し、地域包括ケアシステムに不可欠なネットワーク構築を図ります。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域活動をスタートさせたい住民が興味を持って参加できる事業を企画し、新しい活動グループを立ち上げる。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	多様な住民が活躍できる場を創出できるよう、ボランティア養成講座を開催する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	キャラバンメイトと協働して認知症サポーター養成講座を開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	在宅医療相談室と連携し、介護事業者等に向けて共催による勉強会を実施する。 地域ケア会議を医療関係と連携して開催する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域ケア会議開催に向けた事例やテーマの情報収集を、地域の多くの情報を持つ生活支援コーディネーターや地域交流コーディネーターと一緒にやる。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

新型コロナウイルスの影響で多くの事業が計画通りには実施出来なかった。特に、新たに人を募って活動を立ち上げた、ボランティア活動に繋げるような動きは見送らざるを得なかった。また、地域活動も軒並み中止となり、地域に出向いての活動が殆ど出来なかった。

講座や会議等を実施する際は、感染症対策を十分講じて、人数を制限した上で実施した。また、民生委員等の協力を得て高齢者に介護予防等の資料を配布し、情報発信や見守りを行った。医療・介護関係者に向けた研修についてはオンラインで開催し、多くの参加を得た。令和3年度は状況を見ながら令和2年度に取り組めなかったことに着手したい。しばらくコロナ禍が続くことを想定し、やり方を工夫しながら取り組んでいきたい。

区からのコメント

・新型コロナウイルスの影響で多くの事業が計画通りには実施できないなかでも、広報誌を活用した情報発信や、地域福祉保健計画の事務局として、地域課題の把握や地域活動の支援を行っていただきました。次年度も、取組の推進について、ICTを活用した研修や情報発信など、地域のニーズにあった効果的な手法を検討し、実行していただくことを期待しています。

# 令和2年度笠間地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	「横浜市」と名のつく施設である事を重く受け止め、地域住民、福祉保健団体、介護保険事業所などに対して公正中立な立場で業務にあたります。 特に地域包括支援センターで「事業所の選択」に係る相談を受けた場合は、事業所の一覧を提示するなど、複数の選択肢がある事を相談者に示す取り組みを実践します。	横浜市個人情報の保護に関する条例や、法人の個人情報(プライバシー)保護に対するマニュアル等に従い適切に個人情報を取り扱います。また、職員研修による意識向上に加え、当事業所職員以外の実習生やボランティアの方とも個人情報取り扱いの誓約書を交わし適切な情報管理に努めます。情報漏洩防止策としては、マスキング、ダブルチェック、ネット環境の整備など物理的な対策を講じ予防に努めます。
実績	公正中立に業務を行いました。地域包括支援センターで「事業所の選択」に係る相談時は「ハートページ」等の事業所一覧を提示。ケアマネジャー紹介時には独自の確認シートを適宜使用し、意向を確認しました。	適切に個人情報を取扱いました。情報漏洩防止策の徹底により、漏洩事故の発生を防ぎました。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護予防と自立支援の視点を踏まえ、自分らしく自立した生活を続けられるよう、介護保険制度やインフォーマルサービス等を活用し支援します。	地域に住む高齢者が、住み慣れた地域で自分らしく自立した生活を続けられるよう、介護保険制度やインフォーマルサービス等を活用し支援します。
利用料金・実費負担	利用料金はなし。ただし、担当地域を超える地域に訪問・出張する場合はその交通費(実費)を徴収。	利用料金はなし。担当地域を超える地域に訪問・出張する場合はその交通費(実費)を徴収。
職員体制	社会福祉士・主任ケアマネジャー・看護師 〔常勤兼務 各1名〕	管理者〔常勤兼務1名〕 介護支援専門員〔常勤専従3名、常勤兼務1名〕
契約者数	185名	123名

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	(ア)ご利用者が自立した日常生活を営めるように支援します。 (イ)ご家族の介護負担の軽減につながるように支援します。		
実施体制	【実施日数】 359日 【提供時間】 10時～15時 【定員】 48名	【実施日数】  【提供時間】  【定員】	【実施日数】  【提供時間】  【定員】

<p>利用 料金・ 実負担</p>	<p>要支援1 =1.755円          要支援2 =3.638円(週2回程度ご利用)          要支援2 =1.755円(週1回程度ご利用)          要介護1 = 602円(1割負担)          要介護2 = 711円(1割負担)          要介護3 = 821円(1割負担)          要介護4 = 930円(1割負担)          要介護5 =1.039円(1割負担)          入浴 = 54円(1割負担)          食事代 = 730円</p>		
<p>職員 体制</p>	<p>管理者 :1名(常勤兼務)          生活相談員 :2名(常勤兼務)          介護職員 :2名(常勤兼務)          介護職員 :9名(非常勤)          機能訓練指導員 :3名(非常勤兼務)          看護師 :3名(非常勤兼務)          介助員 :4名(非常勤)</p>		
<p>契約 者数 等</p>	<p>【延べ利用者数】 12721名          【契約者数】 115名</p>	<p>【延べ利用者数】          【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】          【契約者数】</p>

令和 2 年度「横浜市笠間地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,005,594		19,005,594	19,806,331	△ 800,737	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0		0	0	0	
雑入	0	0	0	24,474	△ 24,474	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
その他	0		0	24,474	△ 24,474	受入研修費・寄附金収入
その他	3,185,000		3,185,000	3,185,000	0	
収入合計	22,190,594	0	22,190,594	23,015,805	△ 825,211	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,360,000	0	10,360,000	6,766,423	3,593,577	
本俸	7,426,000		7,426,000	4,193,649	3,232,351	
社会保険料	807,350		807,350	607,135	200,215	
手当計	1,869,260		1,869,260	1,802,394	66,866	
健康診断費	54,050		54,050	22,207	31,843	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	91,880		91,880	73,538	18,342	
その他	111,460		111,460	67,500	43,960	
事務費	4,130,200	0	4,130,200	3,741,071	389,129	
旅費	34,000		34,000	14,855	19,145	スカイチャージ・駐車場料金等
消耗品費	448,000		448,000	341,244	106,756	コピー用紙、ペーパータオル等
会議随費	0		0	0	0	研修会菓子等
印刷製本費	50,000		50,000	39,490	10,510	広報誌、名刺印刷等
通信費	493,000		493,000	617,737	△ 124,737	電話料金、切手等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	296,000		296,000	92,400	203,600	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	41,000		41,000	62,720	△ 21,720	施設賠償責任保険
職員等研修費	5,000		5,000	0	5,000	
振込手数料	2,000		2,000	4,649	△ 2,649	振込手数料
リース料	1,374,000		1,374,000	1,832,509	△ 458,509	AEDリース、ルリエ大船駐車場駐輪場、車両リース等
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	65,000		65,000	0	65,000	盆踊り大会、敬老会祝金等
その他	1,322,200		1,322,200	735,467	586,733	新聞代、ガソリン代、社協会費他
事業費	162,000	0	162,000	19,319	142,681	
運営協議会経費	42,000		42,000	11,543	30,457	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	120,000		120,000	7,776	112,224	
その他	0		0	0	0	
管理費	6,235,594	0	6,235,594	5,408,364	827,230	
光熱水費	2,717,679		2,717,679	1,873,639	844,040	
清掃費	247,000		247,000	282,106	△ 35,106	
機械警備費	220,000		220,000	221,908	△ 1,908	
設備保全費	429,000	0	429,000	648,570	△ 219,570	
空調衛生設備保守	91,000		91,000	243,320	△ 152,320	
消防設備保守	51,000		51,000	89,008	△ 38,008	
電気設備保守	24,000		24,000	23,768	232	
害虫駆除清掃保守	53,000		53,000	53,531	△ 531	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	210,000		210,000	238,943	△ 28,943	
共益費	237,000		237,000	238,941	△ 1,941	
その他	2,384,915		2,384,915	2,143,200	241,715	ルリエ大船管理組合費・修繕積立金他
修繕費	474,000		474,000	1,112,974	△ 638,974	予算：指定額
公租公課	828,800	0	828,800	676,642	152,158	
事業所税			0	0	0	
消費税	828,800		828,800	676,642	152,158	人件費消費税
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	5,291,012	△ 5,291,012	サービス区分間繰入金支出
支出合計	22,190,594	0	22,190,594	23,015,805	△ 825,211	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	120,000	0	120,000	7,776	112,224	
自主事業 収支	△ 120,000	0	△ 120,000	△ 7,776	△ 112,224	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和 2 年度「横浜市笠間地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,298,778		24,298,778	24,049,629	249,149	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0	0	0	
雑入	0	0	0	258,300	△ 258,300	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	258,300	△ 258,300	受入研修費・寄附金収入
その他			0	153,492	△ 153,492	サービス区分間繰入金収入
収入合計	30,247,778	0	30,247,778	30,410,421	△ 162,643	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,480,000	0	25,480,000	26,338,894	△ 858,894	
本俸	17,082,000		17,082,000	14,647,194	2,434,806	
社会保険料	3,132,000		3,132,000	3,333,754	△ 201,754	
手当計	4,773,000		4,773,000	7,809,672	△ 3,036,672	
健康診断費	50,000		50,000	51,622	△ 1,622	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	254,000		254,000	309,652	△ 55,652	
その他	189,000		189,000	187,000	2,000	
事務費	1,685,000	0	1,685,000	1,964,049	△ 279,049	
旅費	40,000		40,000	4,755	35,245	スイカチャー、駐車場料金等
消耗品費	219,000		219,000	267,603	△ 48,603	コピー用紙、ペーパータオル等
会議滞在費	0		0	0	0	
印刷製本費	20,000		20,000	10,107	9,893	名刺印刷等
通信費	302,000		302,000	374,410	△ 72,410	電話料金、切手等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	150,000		150,000	72,800	77,200	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	40,000		40,000	62,720	△ 22,720	施設賠償責任保険
職員等研修費	0		0	0	0	
振込手数料	2,000		2,000	5,940	△ 3,940	振込手数料
リース料	459,000		459,000	958,757	△ 499,757	ルリエ大船駐車場・駐輪場、車両リース、コピーリース等
手数料	0		0	10,000	△ 10,000	
地域協力費	70,000		70,000	0	70,000	盆踊り大会祝金等
その他	383,000		383,000	196,957	186,043	自動車保険料、ガソリン代他
事業費	1,219,000	0	1,219,000	354,237	864,763	
協力医	630,000		630,000	168,000	462,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	120,000		120,000	2,987	117,013	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	29,250	285,750	予算：指定額
その他	0		0	0	0	
管理費	1,737,778	0	1,737,778	1,457,390	280,388	
光熱水費	825,778		825,778	498,055	327,723	
清掃費	66,000		66,000	74,990	△ 8,990	
機械警備費	58,000		58,000	58,988	△ 988	
設備保全費	113,000	0	113,000	197,724	△ 84,724	
空調衛生設備保守	24,000		24,000	64,680	△ 40,680	
消防設備保守	13,000		13,000	23,659	△ 10,659	
電気設備保守	6,000		6,000	6,318	△ 318	
害虫駆除清掃保守	14,000		14,000	14,229	△ 229	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	56,000		56,000	88,838	△ 32,838	
共益費	63,000		63,000	63,513	△ 513	
その他	612,000		612,000	564,120	47,880	ルリエ大船管理組合費・修繕積立金他
修繕費	126,000		126,000	295,851	△ 169,851	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	30,247,778	0	30,247,778	30,410,421	△ 162,643	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	589,000	0	589,000	186,237	402,763	
自主事業 収支	△ 589,000	0	△ 589,000	△ 186,237	△ 402,763	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市笠間地域ケアプラザ

2020年4月1日~2021年3月31日

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,083	4,335		4,657	5,745	-1,088	25,323	25,214	109	126,840	119,822	7,018
	その他	0	0	0	0	0	0	3,422	4,665	-1,243	4,567	57,555	-3,684
	要介護認定調査委託事業収入			0			0	388	49	339	0	0	0
	委託事業収入			0			0	1,136	1,469	-333	0	0	0
	補助金事業収入			0			0	0	32	-32	260	2,800	-2,540
	受取利息配当金収入			0			0			0	1	1	0
	受入研修費収入										54	84	
	寄附金収入										0	73	
	雑収入										0	1	
	サービス区分間繰入金収入			0			0	1,898	3,115	-1,217	4,252	5,291	-1,039
	長期運営資金借入金収入											49,200	
その他			0			0			0	0	105	-105	
<b>収入合計(A)</b>		4,083	4,335	-252	4,657	5,745	-1,088	28,745	29,879	-1,134	131,407	177,377	-45,970
支出	人件費			0			0	26,768	26,339	429	88,250	83,244	5,006
	事務費			0			0	1,165	1,375	-210	2,740	4,983	-2,243
	事業費			0			0	3	4	-1	19,242	25,112	-5,870
	管理費			0			0	30	32	-2	9,481	2,108	7,373
	その他			-5	3,238	4,076	-838	650	803	-153	7,816	12,316	-4,500
	利用者負担軽減額			0			0			0	121	99	22
	消費税			0			0			0	0	0	0
	介護予防プラン委託料	2,884	2,889	-5	3,238	4,076	-838			0	0	0	0
	ファイナンス債務の返済支出			0			0	650	650	0	217	217	0
	サービス区分間繰入金支出			0			0			0	2,478	0	2,478
	拠点区分間繰入金支出			0			0		153	-153	5,000	12,000	-7,000
その他			0			0			0	0	0	0	
<b>支出合計(B)</b>		2,884	2,889	-5	3,238	4,076	-838	28,616	28,553	63	127,529	127,763	-234
<b>収支 (A)-(B)</b>		<b>1,199</b>	<b>1,446</b>	<b>-247</b>	<b>1,419</b>	<b>1,669</b>	<b>-250</b>	<b>129</b>	<b>1,326</b>	<b>-1,197</b>	<b>3,878</b>	<b>49,614</b>	<b>-45,736</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	高齢者向け『地域にお住まいのみなさんへ』配布	令和2年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	外出自粛期間中の介護予防記事と生活のお役立ち情報の提供	1:高齢者		町内会自治会・民児協・シニアクラブ・活動グループの協力を得て、高齢者へ情報集を配布 4・5月実施(延べ人数=配布部数)	4	3,786
2	体をじっくり戻しましょう	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	新型コロナウイルス感染拡大防止にかかわる自粛生活が3カ月にも及び、地域の高齢者は心身虚弱に陥っている傾向がある。緊急事態宣言が解除され、徐々に活動を再開するに当たり、指導者を持たないグループでは、感染予防対策をどのように徹底させればよいか、体に負担をかけずに運動を再開するにはどのような注意をすればよいか等不安を感じている。グループのリーダー向けの講座を開き、各グループの参加者に伝えてもらうことを目的に、研修を行う。	1:高齢者		①元気づくりステーション等の活動再開に関しての、新型コロナウイルス感染拡大防止策について ②体の感覚を感じ、ゆっくり体をほぐす方法を体感しながら理解を深める。 6月15日・29日 13:30～15:00(全2回)	2	29
3	椅子に座ってできるストレッチ	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	介護予防の活動が再開されるに伴い、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、いかに効果的な運動ができるかを、体験を通して学ぶ。『通り町筋トレ』の活動につなげる。	1:高齢者		椅子に座ってできるストレッチの実技。ビデオで記録し、繰り返し学ぶようにする。	1	28
4	筋トレのポイント	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	筋トレを続けている中で、徐々にポイントが理解がされていないことに気づく場面が出てきている。効果的な筋トレができるよう、体験を通して学ぶ。『通り町筋トレ』の活動につなげる。	1:高齢者		普段の筋トレメニューを基に、意識するポイント、関節に負担をかけないポイントを、実技を通して学ぶ。	4	43
5	キャラバンメイト打ち合わせ会	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	キャラバンメイトと協働で認知症サポーター養成講座を実施し、地域の認知症への理解を深める。	5:地域		意見交換、今後の活動について	1	2
6	介護者のつどい	平成22年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護の難しさや悩みを抱えている介護者に対して、介護に役立つ勉強会や情報提供を行いながら、介護者同士のお互いの悩みを話し合ったり情報交換が出来るような場を提供する。	5:地域		9月9日「認知症の薬について話し合おう」薬局薬剤師を招いてのミニ講義および懇談	1	4
7	終活講座「介護施設や高齢者住宅ってどんなところ？」	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	権利擁護事業の位置づけ。	5:地域		12/5(土)講師は高齢者施設・住まいの相談センター相談員	1	8
8	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	身近な会場で研修を受けていただく機会の提供とボランティアの拡充を目的とする	1:高齢者		よこはまボランティアポイントの概要とボランティア活動について留意点等を含めての講義に参加していただき、サービス振興会に報告後ポイントカードが発行され各地区の民生委員児童委員協議会の定例会に出向き、パンフレットを用いて高齢者虐待について説明を行う。	1	6
9	虐待出前講座	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者虐待の早期発見、予防	5:地域		各地区の民生委員児童委員協議会の定例会に出向き、パンフレットを用いて高齢者虐待について説明を行う。	6	120
10	権利擁護相談会	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民が成年後見制度など権利擁護に関するテーマについて、身近な場所で気軽に相談できる機会を作る。	1:高齢者		司法書士・行政書士による遺言・相続・成年後見に関する個別相談	6	30
11	『地域にお住まいのみなさんへ』アンケート調査実施	令和2年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域活動が休止してしまったため、4～5月にかけて高齢者向けに配布した情報紙の反響を探り、ニーズを把握する	1:高齢者		笠間・田谷・長尾台の高齢者に向けてアンケートを配布・回収・集計 7～8月にかけ1回	1	222
12	健康長寿さ・か・えセミナー	令和2年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	コロナ禍でつながりが希薄になってしまったことへの対策として、zoomを活用した社会参加の促進	1:高齢者		Zoomの使い方講座(2回)の後に、実践としてZoomで栄区役所保健師による介護予防の講義(「運動・栄養・社会参加」が大切)と意見交換 3月(全3回) 区役所事業(地域育児教室、子育て支援)の後時間をフリースペースとし、昼食が摂れる場とする。主任児童委員、民生委員の見守りで、母親同士が買い物やトイレにゆっくり行けたり、ちょっとした相談ができる。 毎月第1金、第3水曜日(年24回)	3	34
13	びよびよランチ	平成23年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子育て支援。乳幼児とその保護者の仲間作り、ストレス軽減、ちょっとした相談場所を提供する。	3:養育者及び乳幼児		「親子の駅ひろば」より職員が出張し、乳幼児親子を対象としたイベントを行う。 7月、12月、2月(年3回)	0	0
14	出張！駅ひろば	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援。広い場所でのびのび遊ぶことを目的とする。	3:養育者及び乳幼児		ゆうわ館の駐車スペースにビニールプールを用意し、プール遊びを実施。室内遊びも出来るよう館内にはおもちゃを用意。水の入れ替え時間をおやつタイムとし、更生保護女性会のPRを行う。地域の中学生がボランティアとしてお手伝い。 7月、8月(年3回) 【実施団体】笠間地区更生保護女性会主任児童委員	2	44
15	ゆうわ館で水遊びしよっ！	平成24年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	①夏季の遊び場提供 ②養育者のストレス軽減 ③地域活動者と住民の関係づくりの場 ④中学生の地域活動の場の提供	3:養育者及び乳幼児		アートを始める第一歩として、アーティストを招き親子で芸術に触れる。 12月(年1回)	0	0
16	コドモアートキャラバン	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	区民文化センターリリスのアウトリーチ事業への協力。	4:子ども・青少年		基幹相談支援センターの協力を得て、地域で暮らす障害児が楽しめる、春夏秋冬の季節に合わせたイベントを開催する。 8月、10月、12月、3月(年4回)	0	0
17	障がい児余暇支援	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①特別支援学校、個別支援級に通う小中学生の余暇の場の提供 ②保護者や関係機関、地域に対して、相談機能を有するケアプラザを周知する ③中学卒業後の障がい児の地域とのつながりの場の提供	2:障害児・者		障がいのある方と地域の方との交流として、ポッチャと一緒に過ごそう 調整中(年1回)	0	0
18	ポッチャ交流イベント	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の障がいを持つ方から高齢者まで一緒に楽しめるようなイベントをおこない、ふれあえるきっかけ作りをする。	5:地域			0	0

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）      5：共催（1と3） 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域      6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
19	出張相談会	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザおよび地域包括支援センター機能の周知。 ケアプラザから遠いエリアの地域住民へ、包括へ相談する機会を提供。	5:地域	1	地域サロンに出向き、相談機能の周知や、個別相談を行う。 調整中(年数回) 【協力団体】長尾台けやきサロン、笠間エリアの地域サロン	0	0
20	湯った〜りサロン	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	町内会・老人会・ケアプラザ・介護老人保健施設そして民間企業との共催による「福祉・医療等に関する情報発信と具体的な活動の場」として昨年からスタートしてい	5:地域	1	田谷町にある「湯快爽快たや」にて開催 7月、11月、3月(年3回)	0	0
21	買い物支援プロジェクト	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	買い物弱者(特に高齢者)を対象としたインターネットを活用した買い物支援グループの立ち上げ。	5:地域		・複数の場所でデモ体験会開催。課題抽出・ニーズ把握を行う。 体験会は5〜8月(2回程度)、協議等(随 ケアプラザに登録し活動している個人・団体に感謝を伝え、今後の活動継続に繋げる。 自己紹介。意見交換・情報交換。	0	0
22	ボランティア親睦会	平成30年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ボランティア活動支援	5:地域	3	ケアプラザの機能紹介、求められる活動内容、シニアボランティアポイント登録研修会を開催 6月(年1〜4回程度) ・講師を招いて地域活動の意義講座開催・筋トレ、IT関連等、男性が興味を持ちそうな活動の場を準備し、活動イメージを持ってもらう 10月以降(年2〜4回程度)	0	0
23	ケアプラザサポーター養成講座	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザの自主事業、イベントに協力してくれるサポーターを募集。地域活動のきっかけを作る。	5:地域		ケアプラザの機能紹介、求められる活動内容、シニアボランティアポイント登録研修会を開催 6月(年1〜4回程度) ・講師を招いて地域活動の意義講座開催・筋トレ、IT関連等、男性が興味を持ちそうな活動の場を準備し、活動イメージを持ってもらう 10月以降(年2〜4回程度)	0	0
24	男性向け講座	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	男性の活動グループ立ち上げを目指す。	5:地域		・講師を招いて地域活動の意義講座開催・筋トレ、IT関連等、男性が興味を持ちそうな活動の場を準備し、活動イメージを持ってもらう 10月以降(年2〜4回程度)	0	0
25	ちょこっとボランティア連絡会	平成28年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	住民同士の支え合い・助け合い活動を行っている団体同士が顔を合わせ、現状や課題を共有し、今後の活動に向けて連携をはかる。	5:地域		栄区内で活動する団体にお集まり頂く。テーマを決めての勉強会、意見交換等。 8月、2月(年2回)	0	0
26	地域ケア会議	平成24年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域ケアシステムの構築に向けて、地域で発生している問題解決と課題抽出から個人レベル・包括レベルの会議を開催。	5:地域	6	包括3つのエリアで個別もしくは包括レベルの会議をもって個別課題解決、ネットワークの構築、資源の開発に向けて話し合う。	2	23
27	貸し館団体連絡会	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	施設利用ルールの説明を行い、福祉保健活動を積極的に進めていただけるよう情報提供を行う	5:地域		・施設利用ルール説明 ・福祉保健活動記録の提出について ・災害時の対応について(避難経路の確認) ・団体からの要望聴取、意見交換等	1	86
28	かさまごはん	平成30年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域住民が食を通じて顔見知りになるきっかけの場を提供する。孤食・閉じこもり・引きこもり等の対策につなげる。	5:地域		・ボランティアによる夕食の提供、住民の交流。 4、6、8、10、11、12、2、3月 第4木曜日(年8回)	0	0
29	若年性認知症 栄区のつどい・笑風の会	平成23年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	若年性認知症の人とその家族の支援。	5:地域		若年性認知症の人と家族のつどいの開催。 ご本人のプログラム(散歩、レクリエーション)の間に、ご家族同士、意見交換や勉強会などを行う。	0	0
30	民生委員とケアマネジャーの懇談会	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域住民とケアマネジャー・関係機関との連携推進支援を目的とする。	5:地域	6	民生委員の活動紹介、事例情報の共有・検討(グループワークを含む)、勉強会の開催 等 8月頃(年1〜2回)	0	0
31	認知症サポーター養成講座	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の人と家族が安心して暮らせるまちづくり	5:地域		キャラバンメイトによる認知症の講座を実施。受講者には認知症の人と家族を温かく見守るサポーターの証である「オレンジリング」を配布。 地域の団体や機関に開催を呼びかけ、依頼に応じて開催(年数回)	1	13
32	健康セミナー	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	在宅医療・介護連携推進	1:高齢者	5	栄共済病院による健康セミナー 6月、11月(年2回)	0	0
33	地域に広げよう 転倒予防体操	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者の転倒事故を防ぐための普及啓発を行うとともに、転倒予防体操を身に付け、地域に広めていく人材の発掘、育成を行う。	1:高齢者	5	・転倒予防体操(講師:加藤有里先生/ケア・ウォーキング普及会 健康運動指導士) 5月(年1回)	1	18
34	権利擁護講座	平成22年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区版エンディングノート「SAKAEシニアライフノート」の普及啓発。高齢者が人生の最期まで自分らしく生きることができるよう、自らの意思で自身の生き方を選択できるよう支援する。	1:高齢者	5	権利擁護講座 「エンディングノートの書き方講座」 専門家による講義 6月(年1回)	0	0
35	医療講演会	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	在宅医療・介護連携推進	1:高齢者	5	近隣の医療機関の医師による講演会 9月(年1回)	0	0
36	はまレクの日	平成20年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防、運動機能の維持・向上、うつ閉じこもり予防	1:高齢者	5	はまちゃん体操、レクリエーション。 毎月第2土曜日(年12回)	0	0
37	出張はまレク「ラジオ体操の正しい動き」できていますか	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ラジオ体操のポイント説明、計測会、ポッチャ体験を通して、ロコモ予防、地域の活動支援、地域の住民のつながりを深める。	1:高齢者	5	・ラジオ体操ポイント説明 ・計測会 ・ポッチャ体験 6月(年1回)	0	0
38	介護予防講座「コグニサイズ(展開編)」	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コグニサイズの認知課題の考案や活動を進める上での配慮(説明の仕方、個々のレベルの見極め、心理的な配慮等)を学び、コグニサイズを取り入れた介護予防活動が円滑に継続されるよう支援する。	1:高齢者		・ロコモ予防 ・認知症と認知症予防について ・コグニサイズのグループ指導のポイント 調整中(年1回)	0	0

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）      5：共催（1と3） 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域      6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
39	介護予防講座「フレイル予防」	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	フレイル検診が今年4月から導入されるに当たり、フレイル予防について理解し、生活を見直すきっかけづくりをする。	1:高齢者		高齢者の栄養について学び、日常に取り入れられるよう買い物から簡単調理の実習を行うとともに、参加者同士のつながりを深める。 ・口腔機能向上(講師:言語聴覚士/地域リハビリテーション事業を活用し講師選定をする) ・買い物実習・簡単調理実習	1	17
40	介護予防講座「心を元気に、体を元気に」	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域課題である、閉じこもり予防へのアプローチ	1:高齢者		ダイヤ財団のプロジェクトに共同し、ダイヤ財団が開発した、ポジティブ心理学に基づいたスキル、「ハッピープログラム」の地域展開を行う。 ・ハッピープログラム・オーラルフレイル予防・栄養改善・ロコモ予防  調整中(年1回) 【協力団体】ダイヤ高齢社会研究財団	0	0
41	介護予防講座「はまレク講座」	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	はまレクで毎月行っているはまちゃん体操のポイントを学び、参加者の運動効果をアップする。保健活動推進員の介護予防の知識を深める機会を作る。	1:高齢者	5	・はまちゃん体操ポイント説明  調整中(年1回)	5	56
42	かさまケアマネサロン	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーのケアマネジメントスキル向上と知識(医療や制度等)を深めることを目的とする。	6:事業者		ケアマネジメントに必要な技術・知識を学ぶ。 ・横浜市訪問型短期予防サービスについて ・疾患別のケアマネジメントについて 等	1	16
43	在宅医療相談室との共催事業	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	医療機関との連携強化に伴い、栄区の医療相談室を窓口として、栄区医師会とも連携を図り、事例検討会や多職種連携の分野で、医療と介護の課題についての研修を開催。対象者への学びの場として位置付ける。	6:事業者		《事例検討会》 5月「パーキンソン病」 9月「人格障害」 《多職種連携事業》 6月「もしばなカード」 10月「医療機器について(PCAポンプ・ポート等)」	3	144
44	医療との連携推進「薬局薬剤師との懇談会」	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の中で最も身近な医療機関である薬局。その薬剤師との交流から、地域に向けて薬剤師のできること・役割について話し合い、多職種との協働も同時に考え具体的な活動を行っていく。	6:事業者		事例検討や勉強会、ケアマネをはじめサービス支援者との懇談  調整中(年1回)	0	0
45	新任及び就労前ケアマネジャー研修	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	居宅介護支援事業所の新任ケアマネジャー又は、就労をこれからする予定の者に対して、ケアマネジャー業務のスキルアップを図る。	6:事業者		ケアマネジメント技術、対人援助技術、制度やサービスについて、医療と介護の連携について 等  7月、12月(年2回)	1	43
46	親子de遊ぼう！わくわくタイム	平成14年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①近い年齢の子ども、養育者への遊びの機会提供 ②公立保育園との距離が遠い地域の為、公立保育園とのつながりを作る。	3:養育者及び乳幼児	4	公立保育園2園の協力で開催。 集団遊び、親子遊びを提供。  10月(年1回) 【協力団体】飯島保育園、公田保育園	0	0
47	にこりんく共催事業	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	にこりんくのアウトリーチ事業。にこりんくとケアプラザの機能周知の場。	3:養育者及び乳幼児	4	地域の養育者の興味関心のあることを題材にイベントを開催  9月(年1回)	0	0
48	さかえおもちゃ病院	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	大切なおもちゃを直すことなどを通じて、子どもの健全育成の手助けをする。	5:地域		ボランティアによるおもちゃの修理。壊れたおもちゃを持参いただき、直してもらい、長持ちするよう使い方などをあらためて教えてもらう。 毎月第2日曜日(年12回) 【協力団体】さかえおもちゃ病院	1	6